総合型地域スポーツクラブ　育成推進フォーラムin岡垣

いろいろなスポーツ楽しもう

子どもからお年寄りまで「誰もが」「いつでも」「いろいろなスポーツに」参加できる総合型地域スポーツクラブが全国各地で誕生している。企画運営は地域住民で、地域の新しいコミュニティーとしても注目されている。同クラブの意義や役割を考える「総合型地域スポーツクラブ育成推進フォーラムin岡垣」が八日、福岡県岡垣町の岡垣サンリーアイで開かれ、トップアスリートや研究者たちがスポーツの魅力や喜びを語り合った。コーディネーターはNHK解説委員室解説副委員長の山本浩さん。

地元・池田選手と「オグシオ」が語る

トーク対談「可能性への挑戦」

「可能性への挑戦―これまでの競技生活を振り返って」と題したトーク対談には、北京オリンピックのバドミントン競技に出場した三選手が登場。「オグシオ」の愛称で親しまれる小椋久美子さん・潮田玲子さん（いずれも三洋電機）ペアと、岡垣町出身の池田信太郎さん（日本ユニシス）が、プレー中の駆け引きや集中力の高め方などを語った。

◇　◇

山本　バドミントンの試合は21点で1ゲーム。3ゲームのうち2ゲーム先取すれば勝ちです。このポイントは勝負を懸けて絶対に取らないといけない、という局面はありますか。

池田　相手が格上の場合、前半は離されないようにするので、スタートからの5ポイントまでが特に大事です。

潮田　長いラリーは絶対に取りたいです。それを制することで精神的に楽になります。逆に、取られると疲れをすごく感じるからです。

山本　オグシオは、北京オリンピック後の全日本選手権で、五連覇という大記録を達成。試合後に泣き崩れていましたね。

潮田　ゲームは私からのサービスで開始。すごい緊張で手が震え、ネットぎりぎりを狙うショートサービスは打てないと思い、ロングにしましたがアウトでした。

小椋　第一ゲームはジュースで点の取り合いが続きました。私たちがゲームポイントを迎え、私のサーブの前に、相手（末綱聡子選手・前田美順選手ペア）がすごく力んでいるのが分かりました。タイミングをずらしたらミスが誘えると考え、ショートと見せ掛けてロングを打ったら、読み通りになりました。

山本　相手の心理を見抜く能力が求められているのですね。皆さんは、どうやって集中力を高めるのですか。

小椋　試合前はわざと自分を興奮させます。（ポータブルプレーヤーで）音楽をガンガンかけ、人から話し掛けられない空間をつくります。

潮田　試合中、視野がほわっと広がり集中できていないときは、ラケットのガットの一点を見詰めて視野を調整すると集中できます。

池田　僕は「気持ちだ！」「強気、強気！」など声を出して自分に言い聞かせます。

山本　練習中の苦しさはどうやって克服してきましたか。

小椋　いま頑張った分だけ、いつか自分に返ってくるんだと思い、つらい練習に耐えてきました。

潮田　ダッシュ五本にしても、どうせ同じことをやるならダラダラ走らず、自分の実になるよう意識して走ります。また、自分がしんどいとき、オグッチ（小椋さん）のきつそうな顔を見て、「オグッチが頑張っているから私も」と踏ん張れました。

池田　例えば「この練習をするのはオリンピックに行きたいから」と目標を明確にし、そのために頑張るんだと。

山本　最後に、これが「今の私をつくってくれた」というものを教えてください。

池田　人との出会いです。ジュニア時代、高校、大学、社会人でそれぞれ出会ったコーチや先輩から学び、次のステップアップにつなげてきました。

潮田　「とにかく負けたくない」という負けず嫌いの性格で、結果的にそれが自分を成長させてきたと思います。

小椋　高校時代からお世話になっている三洋電機というチームに感謝しています。それに現コーチの丁其慶（中島慶）さんとの出会いが大きいです。

山本　お三方とも体のメンテナンスをしながら、長い競技人生を送り、ステップアップしていってください。

出会った人に学び力付く　池田選手

頑張りは自分に跳ね返る　小椋選手

負けず嫌いの性格で成長　潮田選手

池田信太郎選手

いけだ・しんたろう　1980年生まれ、福岡県岡垣町出身。九州国際大付高、筑波大から日本ユニシス入社、坂本修一選手とペアを組む。2007年の世界選手権で日本男子初の銅メダル獲得。

小椋久美子選手

おぐら・くみこ　1983年、三重県生まれ。三洋電機に入社し、潮田選手とダブルスを組む。北京五輪では5位。同五輪後の昨年のオールジャパン・ダブルスで5連覇を達成した。

潮田　玲子選手

しおた・れいこ　1983年生まれ、福岡県苅田町出身。新津中、九州国際大付高でともに全国制覇。三洋電機入社後、小椋選手とペアを組み、バドミントン女子ダブルス界をけん引する。

プレー中の駆け引きや集中力などについて話す（左2人目から）小椋、潮田、池田の3選手

〈パネリスト〉

〈トーク対談〉
池田　信太郎選手（日本ユニシス）
小椋　久美子選手（三洋電機）
潮田　玲子選手（三洋電機）

〈パネル討論〉
福岡教育大学教授　中西　純司さん
NPO法人サンシャインフォーラム福岡理事長　山崎　憲治さん
プロテニスプレーヤー　佐藤　直子さん

〈コーディネーター〉
NHK解説委員室解説副委員長　山本　浩さん

コーディネーター

山本　浩さん

パネルディスカッション「地域スポーツの楽しさ」

トーク対談に続き「地域スポーツの楽しさ―みんなが集う楽しみのススメ」をテーマにパネルディスカッションがあった。

◇　◇

山本　「スポーツの楽しみ」についてお聞かせください。

山崎　私は、総合型地域スポーツクラブの運営を目指し、二〇〇三年に「サンシャインスポーツクラブ」を設立、北九州市でスポーツチャンバラを始めました。運よく中学校の武道場を拠点にできたこともあり、活動の輪を広げてきました。活動内容は、小さなお子さんから高齢者まで参加できる風船を使ったスポーツや、さまざまなボールゲーム体験、バドミントンや野球のクラブなど。地域や世代を超えたスポーツ交流もあります。少子化で学校の部活動が衰退する中、スポーツを通じた「まちづくり・ひとづくり」に加え「ゆめづくり」も進められるのが魅力です。

総合型地域スポーツクラブ　設立主体は地域住民の有志。既存の単一種目クラブ、既存のクラブ連合、スポーツ少年団、体育協会、公民館などさまざまなケースがある。文部科学省の委託を受け、日本体育協会が「総合型地域スポーツクラブ育成推進事業」を展開。文科省調査によると二〇〇七年七月一日現在で全国に二千五百五十五クラブが育成または準備されている。

地域大事にする情熱を　中西さん
「したいこと」を形に　山崎さん
楽しさは仲間との交流　佐藤さん

佐藤　スポーツの楽しさで一番大きいものは、世代を超えた仲間との交流や、仲間と力を合わせて勝利を手にする喜びだと思います。私がかかわったスポーツイベントで「娘と手をつなげた」ことに感激したお父さんがいたし、ボランティアスタッフの高校生たちは子どもたちの世話を立派にできたことで自信をつけました。また、「汗を流し筋肉が疲れる快感」や、健康な体を得ることもできます。スポーツは人生を楽しくします。スポーツをなさっていない人は、始めてほしいし、現在している人は生涯続けていただきたい。その仲間づくりのためにも総合型地域スポーツクラブは大切です。

中西　これまでの地域スポーツ活動には問題点が四つあります。①チームが「勝ち」に重きを置き過ぎるため外から入りにくくなり、団員志向が強まって人間関係が発展しにくい②特定の人やチームが学校・公共施設の利用を独占している③参加層が子どもだけ、高齢者だけ、あるいはスポーツへのかかわり方が「する」「みる」「ささえる」など分断されている④行政やイベントに依存し、住民が「お客さん化」している―。こうした状況を私は「チーム文化」と呼びます。これに対し、欧米諸国で実践され、私が「クラブ文化」と呼ぶものは、クラブ内に垣根がなく、競技や種目の区別はあっても「クラブ全体の活性化」という目的を共有しています。この考え方は総合型地域スポーツクラブの発想で、豊かなスポーツライフが形成されるだけでなく、人づくりやまちづくりという地域コミュニティーの創造につながっていきます。

山本　行政による支援などに対する意見はありますか。

山崎　総合型地域スポーツクラブを立ち上げるとき、行政に相談したら支援・協力してくれました。個別の企画を考える際にも、連絡すれば役立つ情報を提供してくださり、感謝しています。

中西　行政にお願いしたいのは金銭的支援でなく制度的支援。単一クラブと総合型クラブの間に入り、地域の共有財産であるスポーツ施設をめぐる制度的な支援を最優先にすべきではないでしょうか。

山本　日本で総合型地域スポーツクラブの文化を広げていくために、会場の皆さんに何ができるのか、各パネリストはどうしたいのか、お聞かせください。

中西　地域社会を大事にしたいという情熱（パッション）が、同じ思いを持つ仲間同士の社会運動的な使命（ミッション）をつくり、具体的に行動（アクション）を起こしていく。皆さんには、総合型地域スポーツクラブのことを伝え、その出発点となるパッションをいろんな人に喚起してほしいと思います。

山崎　総合型地域スポーツクラブは「あったらいいな」「こんなことしたい」を形にできるし、スポーツを通じ地域コミュニティー再生につながる可能性も持っています。

佐藤　スポーツをすることで、人生をより充実させられると思っています。多くの人々がスポーツをしやすい状況にしてくれるのが、総合型地域スポーツクラブと信じています。

山本　今は一人一人が自分のカプセルの中に入ってしまうような時代だと思います。スポーツにはそのカプセルを溶かす力があります。総合型地域スポーツクラブのうねりが岡垣町から始まり、九州全体に広がっていく、そんな爆発力を期待したいですね。

中西　純司さん

なかにし・じゅんじ　1963年、長崎県生まれ。筑波大大学院を修了後、同大体育科学系文部技官（現・文部科学技官）・助手を経て、92年から福岡教育大へ。同大男子バレーボール部の監督。

山崎　憲治さん

やまさき・けんじ　1959年、北九州市生まれ。2006年、北九州市で五つ目の総合型地域スポーツクラブ「若松サンシャインスポーツクラブ」として活動を開始。同クラブ代表。

佐藤　直子さん

さとう・なおこ　1955年、東京生まれ。高校時代に全日本室内テニス選手権で優勝。プロ転向後、全豪オープンでシングルスベスト8、ダブルス準優勝。スポーツキャスターも務める。日本プロテニス協会理事。

〈主催〉日本体育協会、福岡県体育協会
〈共催〉西日本新聞社、全国地方新聞社連合会
〈後援〉福岡県、岡垣町教育委員会、岡垣町体育協会

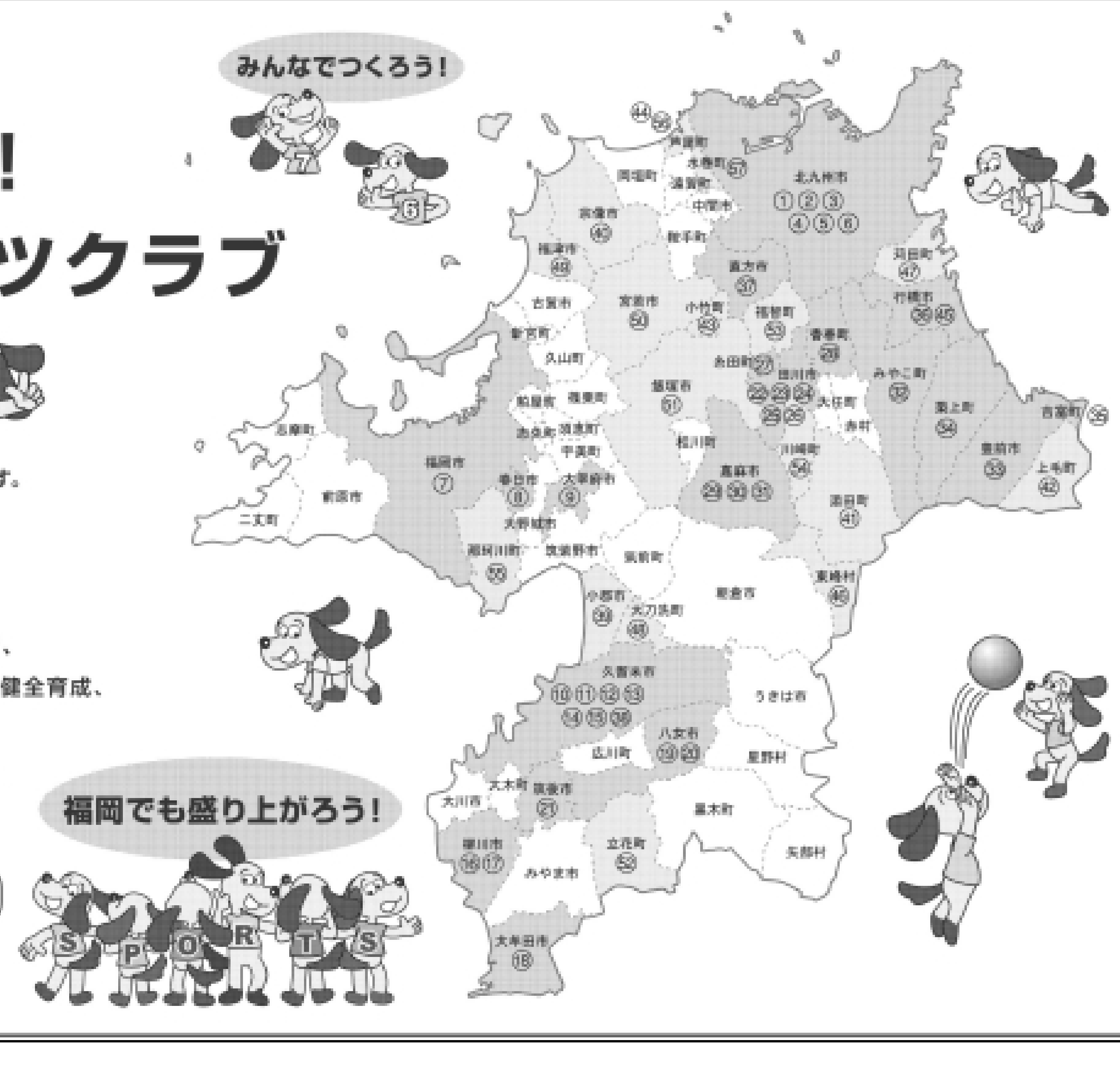
文部科学省委託事業
総合型地域スポーツクラブ育成推進事業

福岡でも続々誕生！
総合型地域スポーツクラブ

スポーツは人々の心や身体の健全な発達を促し、
生命力や活力を与えてくれるとともに、
健康で豊かなライフスタイルを構築し、
夢や生きがいのある社会の形成に重要な役割を担っています。
「いつでも・どこでも・誰でも・いつまでも」を合言葉に、
今、総合型地域スポーツクラブづくりが
福岡県の各市町村で取り組まれています。
総合型地域スポーツクラブは、地域の子どもからお年寄りまで、
より多くの人がスポーツ活動に参加し、健康づくりや青少年の健全育成、
そしてコミュニティづくりを目指す活動です。
住民一人ひとりが主役である「総合型地域スポーツクラブ」を
皆さんの手でつくり、参加してみませんか？

SCステーション　クラブづくりの意義やサポート体制、全国で展開されているクラブなどの情報が紹介されています。http://www.japan-sports.or.jp/local/

●お問い合わせ先
(財)福岡県体育協会…………TEL 092-629-3535
(財)日本体育協会 クラブ育成課……TEL 03-3481-2278



福岡県総合型クラブ取り組み状況

（平成21年2月1日現在）

設立済市町村	クラブ名
北九州市	①NPO法人戸畑コミスポ ②NPO法人曽根・千代スポーツクラブ ③スポネット東郷 ④NPO法人北九州陸上クラブRiC ⑤若松サンシャインスポーツクラブ ⑥北九州スポーツクラブACE
福岡市	⑦わかばスポーツクラブ
春日市	⑧NPO法人春日イーグルス
太宰府市	⑨NPO法人太宰府よかばい倶楽部
久留米市	⑩NPO法人ウェブスポーツクラブ21西国分 ⑪荒木バイクラブ ⑫南薫クラブ ⑬NPO法人田主丸カル・スポクラブ ⑭筑西ゆめクラブ ⑮桜花台クラブ
柳川市	⑯東宮永わんぱくスポーツクラブ ⑰ソフネット柳川
大牟田市	⑱右京ふれあい健康クラブ
八女市	⑲SOUTHクラブ ⑳上陽わくわくクラブ
筑後市	㉑筑後アクティブクラブ
田川市	㉒後藤寺スポーツクラブ ㉓EASTクラブ ㉔いのっ子倶楽部 ㉕L&Sたがわ ㉖中央スポーツクラブ
糸田町	㉗糸田町総合型地域スポーツクラブ
香春町	㉘香春町スポーツクラブ
嘉麻市	㉙みやのクラブ ㉚千手ホープクラブ ㉛陸上クラブ筑豊TOKI
みやこ町	㉜スポネットTOYOTSU
豊前市	㉝ぶぜんピープルズ
築上町	㉞しいだコミュニティ倶楽部
吉富町	㉟吉富キッズクラブ
行橋市	㊱しんでんばるファミリークラブ
直方市	㊲わくわくクラブのおがた

設立準備中市町村

市町村	番号	市町村	番号	市町村	番号
久留米市	㊳	行橋市	㊺	立花町	(52)
小郡市	㊴	東峰村	㊻	福智町	(53)
宗像市	㊵	苅田町	㊼	川崎町	(54)
添田町	㊶	大刀洗町	㊽	那珂川町	(55)
上毛町	㊷	福津市	㊾	芦屋町	(56)
小竹町	㊸	宮若市	㊿	水巻町	(57)
芦屋町	㊹	飯塚市	(51)		